***※ 10.5pで記入。全体で９頁以内で作成し、ＰＤＦで提出すること。***

***提出先・問合先：研究協力課　河口、金本　Email：******ou-fellowship@adm.okayama-u.ac.jp*** ***Tel：086-251-8462***

**２０２５年度　岡山大学次世代研究者挑戦的研究プログラム（ＯＵ－ＳＰＲＩＮＧ）**

**申請書**

|  |
| --- |
| **提出日：　　年　　月　　日** |

**私は、募集要項を熟読し、申請資格を有していることを確認の上、２０２５年度岡山大学次世代研究者挑戦的研究プログラムに申請します。**

顔写真

直近3ヶ月以内に撮影した顔写真を貼ってください。

・スマートフォン等で撮影したもので構いません。

・写真は面接審査の際の本人確認のために使用しますので、審査の対象とはなりません。

**１.申請者情報**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （フリガナ）氏名 |  | 性　　別※ | アイテムを選択してください。 |
| 連　絡　先 | Email：Tel： |
| 生年月日 | （西暦）　　　年　　　月　　　日　　　（　　　　歳）　(2025.4.1満年齢) |
| 学生番号 | *応募時点で岡山大学に在籍している方は学生番号を記載してください。* |
| 学　歴　等(学部卒業から） | 1．（西暦）　　　年　　　月　　　大学　　　学部卒2.（西暦）　 　 年　　　月　　　大学　　　研究科　　専攻 入学3.（西暦） 年　　　月 修了（予定） |
| 博士後期課程在籍状況(2025.4.1現在) | 1．入学(予定)年月：（西暦）　　　年　　　月2．研究科・専攻名：アイテムを選択してください。3．2025.4.1時点における博士後期課程年次：アイテムを選択してください。 |
| 指導（予定）教員職名・氏名 |  |
| 所見書の依頼先 | *「所見書」の作成を依頼した方の情報（所属・職名、氏名、申請者との関係）を記入ください。**（上記「指導（予定）教員」と同じ場合は、「指導（予定）教員と同じ」としてください。）* |

※性別は審査に影響しません。回答したくない場合は空欄で構いません。

|  |
| --- |
| 申請資格の確認　★申請資格で不明点がある場合は、必ず事務局に照会のこと |
| 申請資格いずれかにチェック | *2025.4.1現在の状況(予定)について、該当する□にチェックを入れ、必要事項を記入してください。*　[ ]  私は、経常的な収入を得る仕事に現に就いている者ではありません。　[ ]  私は、経常的な収入を得る仕事に現に就いている者に該当します。　　　　所属している企業等名：勤務形態・状況（正社員・休職中等）：今後１年間の収入見込額：　　　　　　　　　円*※ 収入見込額証明書（別紙様式）を添付すること。期限に間に合わない場合は、作成後、速やかに提出すること。なお、今後１年間の収入見込額が240万円を越える場合は、申請できません。*[ ]  私は、日本学術振興会の特別研究員ではありません。（特記事項：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）*※ 本申請書提出日現在において、特別研究員(２０２５年４月採用分)の面接候補者等となっている場合は、その状況を特記事項欄に記載してください。**（以下2項目は留学生のみチェックしてください。）*[ ]  私は、国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生ではありません。[ ]  私は、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生ではありません。 |
| 他の奨学金等（入学一時金を除く）の受給状況 | *他の奨学金の状況として、受給中（2025.4.1現在も継続受給するもの）、申請中または申請予定について、いずれかの□をチェックし、必要事項を記入ください。*[ ]  入学一時金を除き、いずれの奨学金も受給及び申請していません。[ ]  2025年度OU-BOOST-AIに申請中または申請予定。*※ OU-BOOST-AIに採択された場合は、OU-SPRINGを辞退していただきます。*[ ]  2025年度大本育英会給付奨学金に申請中または申請予定。[ ]  その他以下の奨学金を 現在受給しています。／受給することが決定しています。／申請中です。*※不要な文字を削除*名称：　　　　　　　　月額：　　万円（期間：（西暦）　年　　月　～　　年　　月） |

**２.これまでの研究活動実績　以下(1)～(6)に留意して記入ください。**

**(1)学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書**（査読の有無を明らかにしてください。**査読のある場合、採録決定済のものに限ります。**）。これらについて、著者（申請者の部分にアンダーラインを引くこと）、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp開始頁-最終頁、発行年を記載してください。

**(2)学術雑誌等又は商業誌における解説、総説**

**(3)国際会議における発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を明らかにしてください。）**著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。（**発表予定のものは除く。**ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してもよい。）

**(4)国内学会・シンポジウム等における発表**(3)と同様に記載してください。

**(5)特許等**（申請中、公開中、取得を明示してください。ただし、申請中のもので詳細を記述できない場合は概要のみ記載。）

**(6)その他**（受賞歴等）

|  |
| --- |
|  |

**３.研究タイトル及び「岡山大学最重点研究分野」への貢献**

**(1)研究タイトル**以下「4.研究計画」に記述した研究の内容を表すタイトルを40字以内で記入ください。

|  |
| --- |
| 研究タイトル： |

**(2)「岡山大学最重点研究分野」への貢献**

３(1)で記載した研究が「岡山大学最重点研究分野」にどのように貢献できるかを確認します。下記①～⑦のいずれかを選択し、自身の研究がどうように当該分野に貢献できるのか記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 「岡山大学最重点研究分野」 | [ ] ① 農作物・植物科学分野 |
| [ ] ② ヘルスケア分野 |
| [ ] ③ IT・エレクトロニクス分野 |
| [ ] ④ 惑星科学・宇宙物理分野 |
| [ ] ⑤ 革新材料分野 |
| [ ] ⑥ 考古学分野 |
| [ ] ⑦ ①～⑥に関係する融合研究、サービス・社会制度設計 |
| **自身の研究が当該分野にどのように貢献できるのか記載してください。** |

**４.研究計画**

**(1)研究の背景**これまで申請者が取り組んできた研究の経過及び得られた結果との関連性に言及しつつ、これからの研究計画の背景、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等について記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**(2)研究目的・内容・計画**　（図表を含めてよいので、専門外の人にもわかりやすく記述してください。）

①研究目的、研究方法、研究内容について記述してください。

②どのような計画で、いつ頃までに、何を、どこまで明らかにしようとするのか具体的に記入してください。また、研究が予定どおりに進まない時にどのように対応するかを具体的に記入してください。

③グループで行う研究の場合は、申請者が担当する部分を明らかにしてください。

④研究計画の期間中に異なった研究機関（国内外は問わない。）において研究を予定している場合はその旨を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

**(3)研究の特色・独創的な点**次の項目について記載してください。

①これまでの先行研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点

②国内外の関連する研究の中での当該研究の位置づけ、意義

③本研究が完成したとき予想されるインパクト及び将来の見通し

|  |
| --- |
|  |

**５.研究者を志望する動機、目指す研究者像、アピールポイント等**

　本事業は、本学の重点研究分野における若手研究者の養成、ひいては、我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者の養成を目的としています。この目的に鑑み、研究者を志望する動機、目指す研究者像、その他アピールポイント等を記入してください。また、博士修了後のキャリアパス（アカデミア、民間企業、起業、海外ポスドク等）について、現時点で思い描いている具体的な目標がある場合は記入ください。

|  |
| --- |
|  |

**６.将来の我が国の科学技術・イノベーション創出に貢献するためのビジョン・方法**

本事業は、将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者を養成することを目的としています。この目的に鑑み、将来どのようにして我が国の科学技術・イノベーション創出に貢献するかを具体的に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**７.博士後期課程でチャレンジしたいこと**

将来なりたい自分になるために取り組みたいこと、将来の夢を実現するために実施したいこと、自分を高めるために努力したいとこと等について記入してください。

|  |
| --- |
|  |